～第58回 大磯西行祭～ 献詠俳句・短歌 入選作決定!!

第58回大磯西行祭を3月29日に開催し、皆様から募集しました献詠俳句・短歌の各部門の入選作品が決定しました。

選者の献詠された句・歌及び入選作品は次のとおりです。

（敬称略・学年は応募時のもの）

【選者】

◎献詠句

鍵和田秞子

砂場には砂の山河や西行忌
本井　英

潮騒へくだりゆく坂西行忌
河野　薫

春の虹呼んで庵主は晴れ女
長安　節

こころなき西行の日の花の雨

＊島谷征良氏は、ご都合により献詠をご辞退されました。

◎献詠歌

柳　宣宏

西行は窪田さんだと白墨の粉払ひつつ言はしし山路先生
今井　恵子

夜深く過ぎゆく地震あり束の間を古き箪笥の金具を鳴らす
花山　多佳子

「なにしてんの」子は狛犬に訊きながら春の日ざしの石段の下

【応募入選作品】

◎献詠俳句

【一般の部】応募総数373句

第一位　横浜市　原　ふみ江
麦を踏む老人の影祈るごと

第二位　横浜市　樋口　栄

第三位　大磯町　清水　和子

第四位　茅ヶ崎市　菅谷　淑子

第五位　千葉県千葉市　氏家　昌子

第六位　千葉県千葉市　恩田　陽子

【小学生の部】応募総数487句

第一位　大磯小6年　鎌田理桜
とけかけた顔がこわいよゆきだるま

第二位　大磯小6年　浅野　遥

第三位　大磯小5年　鈴木ひなこ

第四位　大磯小6年　竹村涼華

第五位　愛知県岡崎市立常盤東小6年　岩本聖也

第六位　国府小5年　堀内咲来

【中学生の部】応募総数445句

第一位　大磯中3年　川崎綾香
お雑煮は日本の味祖母の味

第二位　大磯中2年　土谷天楠

第三位　大磯中2年　大畑　蒼

第四位　大磯中3年　大池帆奈

第五位　埼玉県小川町立欅台中2年　粟生田夕葵

第六位　国府中2年　守屋有望

◎献詠短歌

【一般の部】応募総数139首

第一位　平塚市　髙橋　英子
ウルトラマンの乗り移りたる幼来て

老怪獣に向かってゆきぬ

第二位　茅ヶ崎市　岩田　裕子

第三位　大阪府堺市　山野　大輔

第四位　平塚市　熊沢　雅晴

第五位　大磯町　本田　廣喜

第六位　茨城県阿見町　宮崎　江海

【小・中学生の部】応募総数149首

第一位　大磯中2年　勝田理恵子
痛み耐えガンと戦う祖母を見て見習うべきと我を問う春

第二位　埼玉県小川町立欅台中2年　吉田公孝

第三位　大磯中2年　遠藤　岳

第四位　大磯中2年　岡村京太郎

第五位　大磯中2年　宮口　泉

第六位　大磯中2年　三栖萌々子

問　産業観光課　☎内線248

藤家 崇 教育長が就任

任期満了及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う教育委員会の教育長の任命について、3月議会定例会で同意を得て、4月1日付けで就任いたしました。

新しい教育長は、これまでの教育委員会委員長と教育長を兼ねるものです。

任期は、平成30年3月31日までの3年間です。

▼教育長

藤家（ふじいえ）　崇（たかし）　67歳

【略歴】

県教育委員会、二宮町立一色小学校校長、二宮町立二宮西中学校校長を歴任、平成26年1月大磯町教育委員会教育長に就任

問　総務課　☎内線210
学校教育課　☎内線328

まちづくり参与を任用

4月1日付けで、まちづくりの参与を任用しました。

参与とは、専門的な知識・経験を活かし、町の重要な施策について専門的・技術的な助言や提案を行う、非常勤の特別職です。

▼参与（まちづくり担当）

芝原（しばはら）　靖典（やすのり）　62歳

【略歴】

昭和52年4月パシフィックコンサルタンツ㈱入社、昭和53年3月同社退社、昭和54年4月㈱三菱総合研究所入社、平成18年9月同社退社、平成18年10月㈱TCプラットフォーム設立代表就任、平成22年5月㈱Fellow Link設立代表取締役就任、平成25年4月日本専門家活動協会設立代表理事就任。

問　総務課　☎内線210